

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 15 日(2024.5.15)

【公開番号】特開 2024-61909(P2024-61909A)
【公開日】令和 6 年 5 月 8 日(2024.5.8)
【年通号数】公開公報(特許)2024-083
【出願番号】特願 2024-45978(P2024-45978)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 5 月 2 日(2024.5.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技盤に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、
前記遊技盤に対応して配置され、複数の図柄の変動表示を実行し得る表示手段と、
前記表示手段に所定数の前記図柄が所定の組合せで表示された状態で前記変動表示が実行されるリーチ表示演出を含む演出を実行させ得る演出実行手段と、
を備える遊技機であって、
本遊技機は、

前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて所定の抽選
を実行する契機となる第 1 始動入球手段と、

30

前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて特定の抽選
を実行する契機となり、前記第 1 始動入球手段とは異なる第 2 始動入球手段と、

少なくとも前記第 1 始動入球手段に遊技球が入球した場合に所定の上限数まで保留された
前記変動表示の権利の保留数に対応した個数の演出用保留画像を表示し得る保留表示手
段と、

を備え、
前記変動表示で表示され得る前記変動表示は、
前記第 1 始動入球手段への遊技球の入球を契機として実行される第 1 変動表示と、
前記第 2 始動入球手段への遊技球の入球を契機として実行される第 2 変動表示と、を含
み、

40

本遊技機は、
前記第 1 始動入球手段への遊技球の入球に基づく前記所定の抽選の結果が所定の有利結
果となった場合よりも、前記第 2 始動入球手段への遊技球の入球に基づく前記特定の抽選
の結果が特定の有利結果となった場合の方が、その後に遊技者にとって有利な特定遊技状
態を発生させやすいよう構成され、

前記演出実行手段によって、少なくとも連続して表示される複数回の第 1 変動表示にお
いて、所定の示唆情報画像を表示し得るよう構成され、

所定遊技状態における前記第 2 始動入球手段への入球に基づいて、前記表示手段に前記
所定の示唆情報画像が所定の表示内容で表示された状況において、前記所定の示唆情報画
像と重複して、前記第 2 変動表示に対応した特定演出画像の表示を実行し得るよう構成さ

50

れ、

前記表示手段で前記所定の示唆情報画像が前記所定の表示内容で表示された状況において、所定の条件が成立した場合に前記表示手段で実行中の前記特定演出画像の表示を終了させ得るよう構成され、

前記表示手段で前記特定演出画像の表示が実行されている間に前記所定の示唆情報画像の表示内容が前記所定の表示内容から特定の表示内容に変化し得るよう構成され、

本遊技機は、

前記所定の示唆情報画像と、前記特定演出画像とが、前記表示手段に表示される場合に、表示される優先度が異なるように描画されて表示されるよう構成され、

前記特定演出画像と重複して前記所定の示唆情報画像を表示する場合に、所定の期間は前記所定の示唆情報画像の表示を維持し得るよう構成されたことを特徴とする遊技機。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、遊技盤に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、遊技盤に対応して配置され、複数の図柄の変動表示を実行し得る表示手段と、表示手段に所定数の図柄が所定の組合せで表示された状態で変動表示が実行されるリーチ表示演出を含む演出を実行させ得る演出実行手段と、を備える遊技機であって、本遊技機は、遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて所定の抽選を実行する契機となる第1始動入球手段と、遊技領域を流下する遊技球が入球可能であり、遊技球の入球に基づいて特定の抽選を実行する契機となり、第1始動入球手段とは異なる第2始動入球手段と、少なくとも第1始動入球手段に遊技球が入球した場合に所定の上限数まで保留された変動表示の権利の保留数に対応した個数の演出用保留画像を表示し得る保留表示手段と、を備え、変動表示で表示され得る変動表示は、第1始動入球手段への遊技球の入球を契機として実行される第1変動表示と、第2始動入球手段への遊技球の入球を契機として実行される第2変動表示と、を含み、本遊技機は、第1始動入球手段への遊技球の入球に基づく所定の抽選の結果が所定の有利結果となった場合よりも、第2始動入球手段への遊技球の入球に基づく特定の抽選の結果が特定の有利結果となった場合の方が、その後遊技者にとって有利な特定遊技状態を発生させやすいよう構成され、演出実行手段によって、少なくとも連続して表示される複数回の第1変動表示において、所定の示唆情報画像を表示し得るよう構成され、所定遊技状態における第2始動入球手段への入球に基づいて、表示手段に所定の示唆情報画像が所定の表示内容で表示された状況において、所定の示唆情報画像と重複して、第2変動表示に対応した特定演出画像の表示を実行し得るよう構成され、表示手段で所定の示唆情報画像が所定の表示内容で表示された状況において、所定の条件が成立した場合に表示手段で実行中の特定演出画像の表示を終了させ得るよう構成され、表示手段で特定演出画像の表示が実行されている間に所定の示唆情報画像の表示内容が所定の表示内容から特定の表示内容に変化し得るよう構成され、本遊技機は、所定の示唆情報画像と、特定演出画像とが、表示手段に表示される場合に、表示される優先度が異なるように描画されて表示されるよう構成され、特定演出画像と重複して所定の示唆情報画像を表示する場合に、所定の期間は所定の示唆情報画像の表示を維持し得るよう構成されたことを特徴とする。

20

30

40